



令和3年3月23日
自動車局審査・リコール課

完成検査の自動化ガイドラインを策定しました

～令和2年度完成検査の改善・合理化に向けた検討会とりまとめ～

国土交通省では、人工知能（AI）等を活用した完成検査の自動化ガイドラインを策定しました。これにより、自動車メーカーにおいて完成検査の自動化検査機器の開発・導入が促進され、完成検査の合理化による生産性向上が期待されます。

国土交通省では、技術の進展等に対応した完成検査の改善・合理化の促進を図るため、平成31年4月より「完成検査の改善・合理化に向けた検討会」を設置し、令和2年4月、中間とりまとめを策定しました。その後、本年度においては、完成検査の自動化の導入促進、国際調和の方向性を踏まえた品質管理制度の改善、監査の合理化について検討を進め、今般、第8回検討会を開催し報告書としてとりまとめました。（別紙1、2）

特に、完成検査の自動化の導入促進については、今回の報告書のとりまとめにあたり、成長戦略実行計画（令和2年7月閣議決定）等を背景とした「規制の精緻化に向けたデジタル技術の開発（調査）」（（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構の公募）における実証実験の結果を踏まえ、「完成検査の自動化ガイドライン」を策定しました。（別紙3、4）

今後、本ガイドラインに基づいて、完成検査において、AI等を活用した自動化された検査機器の開発・導入が促進されることが期待されます。

【参考資料】

- （別紙1）完成検査の改善・合理化に向けた検討会 令和2年度報告書（概要）
- （別紙2）完成検査の改善・合理化に向けた検討会 令和2年度報告書（本文）
- （別紙3）完成検査の自動化ガイドライン（概要）
- （別紙4）完成検査の自動化ガイドライン（本文）

【問い合わせ先】

自動車局審査・リコール課 杉崎・保坂
代表：03-5253-8111（内線42303、42313）
直通：03-5253-8596 FAX：03-5253-1640